

業界初パチンコホール向け現金管理機「DSP - 100」を開発 ～ 効率的且つ厳正な現金の一元管理を実現 ～

【概 略】

この度弊社は、パチンコホールの売上金などを機械に入金すれば、集計と同時に、翌日の両替・釣銭としての準備金と景品仕入金に分類し、それぞれ予め設定された金種・金額で収納部に保管できる現金管理機「DSP - 100」を業界で初めて開発いたしました。

また、この「DSP - 100」を導入すれば、売上金の金融機関への入金処理を警備会社に委託することで、セキュリティ性の向上も図れ、パチンコホールの現金をトータルで一元管理することが可能となります。

弊社は、通貨処理機器のパイオニア企業として、金融機関や流通・交通業界などへ現金を処理する効率化機器を提供してまいりました。遊技業界においても、1967年自動玉貸機の開発以来、両替機や台間玉貸機あるいは景品交換やパチンコカードシステムなど、数々の省力化機器を送り出してきました。

近年、パチンコホールでは、大型化やチェーン店化が進み、業界は益々競争が激化し、資金の有効活用、現金処理業務の効率化、厳正化が強く求められています。

ホール経営をする上で欠かせない現金処理業務は、これまで専用の現金管理機がなかったため、経営者や店長などが計数処理、金種分類処理を紙幣計数機などの単能機を用いて、手作業も併せた現金管理を余儀なくされていました。

毎日の売上金の集計、営業中や翌日の営業準備のためのメダル貸機やカード販売機、あるいは両替機などからの現金回収・装填。景品仕入金に必要な現金準備。さらには、残金を金融機関へ入金と、多忙かつ精神的負担が多く、厳しい現金処理業務から開放されませんでした。

この度開発の「DSP - 100」は、パチンコホールでの現金の流れに沿った運用を実現した専用の現金管理機です。店内の回収した現金を「DSP - 100」の投入口にセットしスタートボタンを押せば、予め設定した金種毎の枚数で、両替機などへの準備金、景品仕入金、銀行入金の3種類に分類し、機内に保管します。

準備金は、千円紙幣を100枚毎に帯封保管し、両替機などへの装填が容易にできます。また、景品仕入金、銀行入金の保管は金庫性のあるカセットを用いており、景品業者への支払いや警備会社に銀行入金を委託する場合、現金に直接手を触れることなく受渡しができ、厳正且つセキュリティ性に優れた現金管理が図れ、煩わしい金融機関への入金からも開放されます。

さらに、機械の操作はすべて、権限が設定されたIDカードを用い、誰がいつどんな操作をしたかの管理ができるため、現金処理の厳正化が図れます。

加えて、店内の現金はトータルに一元管理ができるため、益々大型化、チェーン店化が進むと予想されるパチンコホール業界において、業務の効率化、厳正化が図れると同時に、資金効率の向上にも威力を発揮します。

弊社では、今後もパチンコホールなど遊技市場向けに更なる効率化機器などラインアップの拡張を図ってまいります。

【特 徴】

1. 準備金などを自動作成

翌日の営業準備のための準備金、景品仕入金を予め設定した金種毎の枚数で自動作成し、機内に保管します。

2. カセット運用と電磁ロックによりセキュリティ性を向上

景品仕入金と銀行入金の現金は金庫性のある機内カセットに保管され、現金に手を触れることなく受渡しが可能で、現金事故防止が図れます。また機械は、電磁ロック方式を採用しているため、IDカードを使ってロックを解除できます。

3. カードによる操作で使用履歴を自動記録

機械を操作する際、IDカードを用いることで、誰がいつどんな操作をしたかの管理が可能。さらにカードには操作できる作業内容を限定して設定できます。

4. 見やすく分かりやすい表示

表示部には視認性の高い10.4インチカラー液晶画面を採用。また操作方法や万一のエラー対処方法などはイラストとガイダンスで分かりやすく表示し、簡単に扱えます。

5. 締上票の自動作成

締上票をジャーナルで印字できるので、記入ミスや計算ミスを防止すると同時に締上げ業務の効率化が図れます。

【発売時期】

平成17年 4月 1日